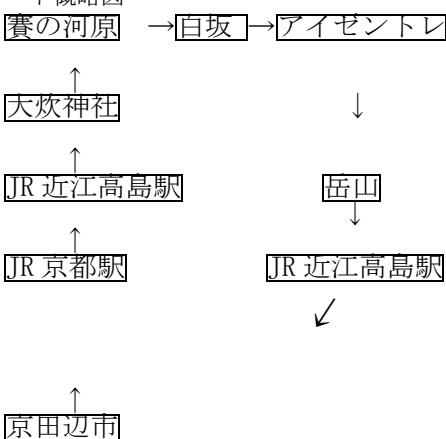


12月22日 アイゼントレ(白坂)+リトル比良1/2 中田 繁男

山名	アイゼントレ(白坂)+リトル比良1/2		山行名	12月例会
ルート	JR近江高島駅→大炊神社→白坂→岳山→白坂→JR近江高島駅→京都駅			
山行日	2019年12月22日(日)		天候	曇
参加者	リーダー：中田 サブリーダー：秋山 男性：森本、藤村、田中、平尾、永井 女性：吉澤、原田、伊藤(典)、中井、牧之瀬、今村、吉田、玉置、永江 合計：16名(内、初心者登山教室の修了者8名)			

ルート概略図	コースタイム					
	地名	時：分	地名	時：分		
 <p>賽の河原 → 白坂 → アイゼントレ</p> <p>大炊神社 ↑ ↓</p> <p>JR近江高島駅 ↑ ↓ 岳山</p> <p>JR京都駅 ↑ ↓ JR近江高島駅</p> <p>京田辺市 ↑</p>	京田辺市	集	岳山	着	12:24	
	発	6:32		発	13:00	
	京都駅	着	7:15	白坂	着	13:45
		発	7:24		発	13:50
	JR近江高島駅	着	8:23	大炊神社	着	14:25
		発	8:45		発	14:50
	大炊神社	着	9:25	JR近江高島駅	着	15:00
		発	10:17		発	15:20
	白坂	着	10:40		着	
		発	12:24		発	

山行報告

天気予報は曇りがちですが、雨は降らない予報です。京都駅で集合して湖西線で出発しました。Yさんが乗り遅れたので後の電車で合流することに。現地の高島町はどんより曇りがちの中大炊神社に到着。同じアイゼントレの目的の別の会のメンバーが準備中で見送り、Yさんと合流するまで、まずは初心者教室のメンバー8名が参加していますので、神社の前の広場でアイゼンの装着練習を開始した。流石に事前に練習して頂いており6本爪アイゼンが多いのですが、次々と装着が完了しているので一安心。12本爪のアイゼンの特徴も説明している中にYさんが到着して、又、更に他所の会のメンバーも到着してきて、我々は白坂へ出発です。足元はあまりぬかるんだ所が少なく白坂に着いた。既にアイゼントレーニングを開始している他所の会を横目に、まずは全員でアイゼンなしで斜面の登り降りして登降の難しさを体験。次に既に練習済のアイゼンを着けて急傾斜を登ります。アイゼンなしより歩きやすく、どんどん高い所を目指し「楽しい!!」を連発する人が増えて頼もしい。他所のメンバーはヘルメットをかぶり準備して来ているので、事前に用意しなかったことを後悔です。アイゼントレーニングを色んな斜面で試す事約1時間位費やしてから、リトル比良1/2の岳山まで登ることにして、途中には倒木があり汗かいて岳山到着。昼食したところに天候の下り坂の予報があり、急いでここからピストンで戻ります。途中では他所の会メンバーとすれ違い大炊神社に帰り着いた。早くも冬山で試してみたいと声が出ていました。お疲れ様!

ヒヤリハット なし

## アイゼントレ+リトル比良 1/2 感想文

原田和嘉子

おかげさまでなんとか自分でアイゼン装着できたので少し安心しました。歩き方も勉強になりました。山からの琵琶湖の風景が水墨画のように静かで美しく印象的でした。最後まで参加できて本当によかったです。



伊藤典子

1年ぶりに比良山白坂でのアイゼントレに参加した。前日取り敢えず12本爪のアイゼンの装着を練習しておこうと取り出すと、裏側のプラスチックカバーのネジが3本も外れて無くなってしまった。これではパカパカとして歩行中に完全に取れてしまうかもしれないので、針金で仮止めをしておいた。おかげでトレーニングに支障は無かった。好日山荘で購入して3年も経っていないのになぜ?! 店に修理してもらおうようにとアドバイスを受けた。雪本番前に気付いて良かったと思う。アイゼントレのほうは難無く済んだが、例年に比べて練習時間が少し短かったのは残念だった。お世話くださったCL、SL様、ありがとうございました。

牧之瀬久佳

今後の山行のためのステップアップと思ってリトル比良(岳山)・アイゼントレに参加させて頂きました。白坂のトレーニングの後“此処を経験したら大丈夫”と云うお声に勇気と自信を??・・・頂きました。その後道幅の狭い岩場を上り下りの過ぎる度、広い琵琶湖の湖面と向こうの山の景色を楽しめました。教育部の中田さん秋山さん森本さん、そして同行の皆様有難うございました。

中井登代美

初アイゼンはとても楽しかったです。ありがとうございました。アイゼントレーニングに参加して、お正月の愛宕山、冬山で樹氷を見たい!! □という目標達成のため、ガチガチ斜面の白坂もおnewのアイゼンをザクザク突き刺し楽しめました。スタッドレスタイヤの準備もOK。あとは雪が降るのを待つのみです。

玉置 安世



ちょっとハイキングでもしたいなと思って登山教室に参加したので、雪山なんて私には関係ないわと思っていました。登山教室の1期生達と京都トレイル最終の帰りにアイゼンを買って行って山靴まで購入。これは行くしかない。意外と楽しい。アイゼンのシャリシャリとした音が心地いい本物の雪の上を歩くのが楽しみです。滋賀県の山々も歩いてみたい。

田中正和

一年ぶりのアイゼントレでした。最初うまく歩けなかったところ、少しずつ急な斜面でも登れるようになっていくのはとても面白く、子供の頃に戻った様に楽しかったです。今年は雪山にもチャレンジしてみようと思いました。



平尾繁和

十数年ぶりのアイゼン装着。刃研ぎは新年にまわし、以前から用意してあったバンドを取扱説明書を読みながら付け替え例会にのぞみました。装着は以前よりスムーズにできました。白坂は初めてで多少の不安はありましたが、新入会員の方はじめみなさんの積極性を後押しにいいトレーニングできました。最後にザックを背負い登下降して見て少し勘も戻ったかな？新年から雪山も再チャレンジの予定です。教育部のみなさんお世話になりありがとうございました。

今村ひとみ

白坂は初めは怖かったですが、次第に楽しくなってきました。インスタ映えする写真が撮れました。

永江淳子

アイゼンは買ったものの雪山なんてどう考えても無理、、、。例会がある度に参加を迷ってしまいますが、いつも「参加して良かった」と思う今日この頃です。これも歳だからとネガティブな自分を発見することは日々ありますが、まだ可能性がある自分の発見はとてもエキサイティングです。ありがとうございました。

吉田文恵

充実した一日でした。

超ベテランの様な方々が練習されてる所に超初心者のわたしがアイゼンでの訓練！ワクワクしました。歩くの大変だったけど。ありがとうございました。

永井繁一

初めての体力度★★のコース、天気予報は曇りのち雨、若干の不安を抱えつつ出発。大炊神社でアイゼンの装着練習を行いました。



購入店で容易にできた装着がなかなかできず、気持ちグダグダ状態でスタート。練習場所（粗砂状斜面）でアイゼンを付けずに下り登りを行い、その後



アイゼンを装着して登り下り。準備したアイゼンは6本爪軽アイゼンだったので、緩んでいる砂表面をグリップできずに滑り、大変でした。足の置き方や上体姿勢などのレクチャーを受け再度登り、難しいことを実感しました。その後、教育部持参の刃が深いアイゼン（6本爪？）を借りて同じ場所を登ると、斜面を容易にグリップでき、アイゼンの違いによる性能差を体感しました。練習場所から臨む琵琶湖の展望は素晴らしく、雨にも遭わずに最後の山行を締められる事ができました。教室参加から振り返ると、山行することで気付く必要装備やその使い方などの知識、毎日が学びの連続でした。ご指導頂いた教育部の皆さんや楽しい雰囲気頂いたご参加の皆さん、ありがとうございました。令和2年もよろしくお願ひ致します。

藤村敏幸

令和元年もアイゼンを使用することなく一年が過ぎてしまいました。来年の冬山登山では安全に雪上歩行できるよう今回の訓練に参加して、感触を再確認できました。

吉澤珠美

怖い気持ちが先に立ってつい下ばかり見てしまうけれど、慣れたら姿勢が良くなるので回数を重ねて練習しないといけないと思いました。